

(10) 第36回 ソフトテニス日本実業団リーグ

1. 主 催 (公財)日本ソフトテニス連盟
2. 主 管 京都府ソフトテニス連盟
3. 期 日 2022年10月28日(金) 監督会議 午後4時～
開 会 式 午後4時30分～
10月29日(土) 受 付 午前8時30分～
競技開始 午前9時～
10月30日(日) 競技開始 午前9時～
10月31日(月) 予 備 日
4. 会 場 [監督会議・開会式]
市民交流プラザふくちやま
〒620-0045 京都府福知山市駅前町400 TEL 0773-22-9551
[競 技]
福知山市三段池公園テニスコート (砂入り人工芝 16面)
〒620-0017 京都府福知山市字猪崎377-1 TEL 0773-23-6295
5. 種 別 男子・女子団体戦
6. ルール ソフトテニスハンドブックによる
(ダブルス・シングルスともに7ゲームマッチ)
7. 大会使用球 選択制(ケンコーボール・アカエム・ダンロップ)
8. 練 習 2022年10月28日(金) 午後1時～5時 無料
福知山市三段池公園テニスコート
※コロナ感染拡大防止のため、練習時間・場所を指定する場合がある。その場合は事前に周知する。京都府連盟より連絡となるため大会申込時に必ずメールアドレスを報告すること。
9. 参加資格
 - (1) 会社・銀行・官公庁等のチームであり、出場選手は参加チームで会員登録をしていること。
(但し、選手を兼ねない部長・監督はこの限りではない)
 - (2) 参加推薦チームは2020年度本大会4～8位、及び入替戦3位～5位の3チームを加えた8チームとする。
 - (3) 推薦とは別に、男子は全国10地区から選出された24チーム(関東地区4チーム、東海・東京地区は各3チーム、その他の地区は各2チーム)、及び上記(2)の8チーム、計32チームとする。
 - (4) 女子は各地区から選出された16チーム(北海道・東北・中国・四国は各1チーム、その他の地区は各2チーム)の計24チームとする。

- (5) エントリーの結果参加チームに不足が生じたとき、あるいは大会運営に支障のあるときは、競技委員会の決定により推薦のチームを参加させる、もしくは試合方法を変更する場合がある。
- (6) 参加選手は公認審判員制度の有資格者であること。(ただし選手を兼ねない部長はこの限りではない) なお、技術等級制度の資格を所持していることが望ましい。
- (7) チームの編成単位は、同一都道府県に登録した1所属団体単位を原則とする。ただし、同一都道府県内の出資が50%以上の関連団体(子会社・外郭団体等)は出資団体の同一所属団体として認める。
- (8) 部長及び登録選手は所属団体に常時勤務する者とする。(ただし選手を兼ねない監督はこの限りではない)
- (9) 2022年度開始から本大会までに所属団体を移動した選手(選手を兼ねる部長・監督を含む)は本大会に出場できない。

10. チームの編成

- (1) 男子・女子ともに年齢制限はしない。
- (2) 1団体は1チームとする。(A・B等、1都道府県の1所属団体から2チームは出られない)
- (3) 1団体から男子チーム・女子チームが出場する場合、監督の兼任は出来ない。
- (4) 部長1名・監督1名(必須)・選手3名以上8名以内でチームを編成することとする。ただし選手4名以内でチームを編成する場合は受付時に競技委員長まで届け出ること。部長・監督は選手登録(同一登録団体に限る)をすれば選手を兼ねることができる。

11. 試合方法

- (1) 男子は数ブロックにより予選リーグを行う。
各ブロックの1位による順位決定戦を行い、8位までを決定する。
女子は数ブロックにより予選リーグを行い、各ブロックの順位ごとに2次リーグはまたはトーナメントによる順位決定戦を行い、8位までを決定する。
(雨天等により順位決定戦が出来ない場合は上位2チームを決定する試合のみ行う場合がある)
- (2) 男子・女子ともにダブルス2ペア・シングルス1名による点取り対抗戦とする。
- (3) 対戦はダブルス・シングルス・ダブルスの順とする。ただし、1対戦中選手は重複して出場できない。
- (4) 対戦の都度オーダーを変えてもよい。

12. 参加料 1チーム 30,000円

※登録選手に会員登録制度の未登録者が含まれる場合 1チーム45,000円
(ただし選手を兼ねない部長は含まない)

13. 申込方法

- (1) 大会申込システムにて各都道府県連盟より申し込むこと。
- (2) 大会プログラム掲載のため、社章(ロゴマーク)と会社またはチームのプロフィールを提出すること。
- (3) 申込期日 2022年9月16日(金)

14. 宿泊申込 斡旋はしない(各自手配のこと)

15. 参加の条件

- (1) 新型コロナワクチンを接種していることが望ましい。
- (2) 大会会場への入場の際は、
 - ① 日本連盟ホームページ掲載の「体調チェックシート」を印刷し、必要事項を記入し提出する。
 - ② 検温で発熱が確認された場合は、会場へ入場することはできない
- (3) ユニフォーム及びシューズは、「ユニフォーム等の着用基準」を遵守した製品を着用すること。なお、ユニフォームはチームとして同一のものを着用することが望ましい。
- (4) ラケットは、日本連盟の公認マークが添付されたものを使用すること。
- (5) 選手変更をする場合「選手変更についての取扱い」記載内容を遵守すること。
なお、選手を変更・追加できる総数は、当初の申し込みより2名以内とする。(選手を兼ねない、部長・監督は除く)
- (6) 所定時刻までに受付を完了し、開会式にはユニフォームを着用の上、必ず参加すること。
- (7) 2020年度優勝チームは、優勝杯を整備し開会式において必ず返還すること。
- (8) 日本連盟指定のゼッケンを着用する場合は、必ず四隅を止めること。
- (9) 入賞チームは、ユニフォームを着用の上、必ず表彰式等に参加すること。
- (10) 公認審判員ワッペン及びイエローカードを携行し、審判を担当するときはワッペンを左胸に着用すること。
- (11) 参加者は、大会前に健康診断を受ける等、大会期間中は健康管理に十分留意すること。
また健康保険証を持参すること。
- (12) 本大会に係わる映像等の広報についての活用と一切の権利については、日本連盟に帰属し、承諾するものとする。

16. 特記事項

男子・女子とも本大会の上位3チームは、2022年度日本リーグ下位2チームとの間で行われる日本リーグ入替戦への参加資格が与えられる。

17. アンチ・ドーピングについて

参加者全員が検査の対象となる可能性があります。

検査対象となると、写真付きの身分証明証(免許証・学生証等)が必要となる為、必ず持参して下さい。ドーピング検査、及びアンチ・ドーピング活動については、公益財団法人 日本アンチ・ドーピング機構ホームページにてご確認下さい。

<https://www.playtruejapan.org/>

18. その他

今大会の組合せは特別な事情がない限り、開会式の10日前までには日本連盟ホームページに公開する。